

臨時福祉給付金のお知らせ

問合せ先／福祉企画課 ☎④8724 FAX④1801
fukuki@city.kasai.lg.jp

申請受付は9月1日から開始

平成26年4月から消費税率が引き上げられたことに伴い、所得の低い方々の負担を軽減するため、「臨時福祉給付金」が平成27年度も支給されます。

対象となる可能性がある方には、8月下旬に案内文書を送付します。

■**対象者**／平成27年1月1日時点で加西市に住居登録があり、平成27年度市民税が課税されていない方
※市民税が課税されている方の扶養親族等や生活保護の受給者、申請前に死亡された方は対象外です。
※支給判定には市県民税の申告が必要な場合があります。

■**支給額**／対象者1人につき6,000円

■**申請方法**／申請書に必要事項を記入・押印し、次の書類を返信用封筒に入れて郵送または窓口で申請。

・対象者全員の本人確認書類（免許証、住基カード（写真付）、旅券、健康保険証などの写し）

・振込口座の通帳またはキャッシュカードの写し（昨年度と同じ振込口座の場合は不要）

■**申請期間・場所**

9月1日（火）～10月30日（金）／市役所1階特設窓口
11月2日（月）～平成28年1月29日（金）／市役所1階 福祉企画課

※平日8:30～17:15 年末年始（12/29～1/3）除く

※郵送の場合は平成28年1月29日必着

生活習慣病を防ぎましょう

問合せ先／国保医療課 ☎④8721 FAX④1792
kokuho@city.kasai.lg.jp

特定基本健診でメタボリックシンドロームを早期に発見

特定健診は、身体測定や血液・尿検査などを行うことで、生活習慣病の危険性を知ることができます。

町ぐるみ健診または医療機関で受診することができますので、年に一度は受診し健康状態を確認しましょう。がん検診等と一緒に受診することもできます（別途料金必要）。

対象は40～74歳の国民健康保険加入者ですが、75歳以上（後期高齢）の方も受診することができます。また、20～39歳の方も、町ぐるみ健診で受診することができます。

※今年度に受診された方は申し込みできません。

■**料金**／1,000円

※後期高齢の方は無料。市民税非課税世帯の方は、事前に健康課へ申請すると無料になります。

■**申込可能な町ぐるみ健診**

日時／9月14日（月）、16日（水）、17日（木）、10月1日（木）、2日（金）、5日（月）、31日（土）、12月6日（日）8:30～11:30

場所／JA兵庫みらい本店（農協会館）

申込方法／広報かさい3月号と一緒に配布した申込書を国保医療課へ郵送または持参。健康課窓口での申し込みも可能です。

■**実施医療機関（40歳以上の方が対象）**

あさじ医院	☎④0225	田尻内科循環器科	☎④37931
安積医院	☎④0361	徳岡内科	☎④20178
荒木医院	☎④9711	西村医院	☎④90001
大杉内科医院	☎④0023	堀井内科医院	☎④90150
小野寺医院	☎④3737	まえだ内科神経内科クリニック	☎④52050
おりた外科胃腸科医院	☎④6000	みのりクリニック	☎④98470
市立加西病院	☎④2200	横田内科医院	☎④25715
佐竹医院	☎④4057	米田病院	☎④83591

申込方法／直接医療機関へ電話予約してください。

感染症から体を守りましょう

問合せ先／健康課（健康福祉会館内） ☎④8723
FAX④7521 kenko@city.kasai.lg.jp

予防接種は、夏休みに接種しましょう

■**予防接種対象者**

予防接種名	接種年齢（望ましい接種時期）
麻しん・風しん混合（MR）2期	平成21年4月2日～22年4月1日生まれ（幼稚園児、保育所年長児）
二種混合（DT：ジフテリア・破傷風）	11～13歳未満（小学6年生）

■**接種方法**／加西市指定医療機関へ電話で予約してください。指定医療機関は、広報かさい4月号8ページまたは市ホームページでご確認ください。

■**接種費用**／無料

■**必要な物**／母子健康手帳、体温計、健康保険証（本人確認のため）、予診票（医療機関または健康課にあります）

加西病院のコーナー

ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

CCU の集中ケア

■多職種がチームとなり、より良い医療や看護の提供

加西病院の6病棟にはCCU (coronary care unit) が5床あります。CCUは、冠動脈疾患(狭心症、心筋梗塞)を管理する集中治療室のことです。現在は、主に急性心筋梗塞、重症心不全、急性冠症候群、重症敗血症の治療に力を入れています。

多職種(医師・看護師・理学療法士・薬剤師・臨床工学技士・栄養士など)で毎朝、合同会議を行い、患者さんの情報を共有し、適切に必要な治療・ケアについて検討しています。多職種がチームとなり、より良い医療や看護の提供につながっています。



毎朝合同会議を行う

■定期的な研修会などで、ケアの質を向上

医療の高度化が進み、低侵襲(体の負担を軽減)の治療が多くなったとはいえ、突然の入院は患者さんにとって大きなストレスとなります。呼吸・循環動態には変化が起こりやすく、患者さんの安全・安楽のためには、医師だけでなく看護師もしっかりとした知識が必要となります。そのため、集中ケア認定看護師(※)が、患者さんの看護を実践すると同時に、定期的な研修会や実践を通して看護師への指導を行い、ケアの質の向上に努めています。

※集中ケア認定看護師とは、「生命の危機状態にあり、急性かつ重篤な患者へ専門的な知識と技術で、重篤化を回避するための援助や早期から回復を目指した援助を提供する看護師」のことです。

■声かけなどで、安心して治療に集中

集中治療には多くの医療機器が使われます。近年、低侵襲で気道に管を挿入しない「NPPV」という、マスクの人工呼吸器の使用頻度が増えてきています。看護師による適切なマスク調節や口腔ケア、機器や呼吸管理を行うことで、患者さんの苦痛が緩和され、治療が継続しやすくなります。



NPPV

また、突然の入院や多くの医療機器に囲まれたCCUでは、せん妄(幻覚や錯覚が見える)状態に陥ることがあります。予防のため、患者さんが安心してできるように声かけ、時計やカレンダーなど環境を整えることを心がけています。せん妄が持続すると全身状態や病状にも悪影響を与え、反対に病状が改善すれば、一時的な症状として改善していきます。

急性期では安静を保つことは、循環や呼吸状態を安定させるために必要です。しかし、安静期間が2~3日以上になると、筋肉が痩せ、ストレスが増え、体力が低下するなどデメリットが多くなります。そのため理学療法士など他職種と検討しながら、早期リハビリや早期離床に努めています。



ベッドで行えるゴムボール運動

患者さんやご家族の笑顔が私たちの仕事の原動力となります。今後もたくさんの笑顔がみられるように、より良いチーム医療、看護を高めることに努めていきます。もし入院となり、不明や不安なことがあればスタッフに声をおかけください。

(6病棟 集中ケア認定看護師 曾 紅)

北条鉄道利用促進キャンペーン「片道無料」

問合せ先/北条鉄道 ☎0036

応援は年1回の乗車から



昨年のフォトコンテスト最優秀作品(辻昇三さん撮影)

加西市は、北条鉄道の良さを認識してもらおうと「北条鉄道利用促進キャンペーン」を実施します。

優待券を利用して乗車された方は、1回分の乗車が無料になります。また、北条鉄道からドーナツをプレゼントします。キャンペーン期間中の沿線イベントなどにご利用ください。

- 期間/8月1日(土)~10月31日(土)
- 利用方法/優待券を切り取り、降車(運賃支払い)時に運転士にお渡しください。
- 注意事項/1枚につきお一人様、1回限り有効です。※複写、印刷したものは無効です。

北条鉄道利用促進キャンペーン
~応援は年1回の乗車から~
北条鉄道乗車優待券

有効期限/平成27年10月31日
※複写・印刷したものは無効

